

2025年7月吉日

「プラットイーズ 考査ウェビナー2025」大盛況のうちに終了
視聴者約250名が参加、考査業務の課題と展望を共有

株式会社プラットイーズ（東京都港区浜松町1-7-3 代表取締役社長：瀧一郎）は、考査業務の複雑化、人材不足、そしてAI活用の加速といった課題を背景に、業界全体での知見共有と課題解決の糸口を探るべく、2025年7月11日（金）にオンラインイベント「プラットイーズ 考査ウェビナー2025」を開催しました。

当日は約250名が視聴し、多くの反響を得ました。

本イベントでは「考査業務の効率化」と「AI活用」という2つの軸を中心に、ベンダーと考査現場のリアルな声を共有しました。参加者からは「現場の苦悩や課題に共感できた」「他局の考査実態を具体的に聞けて参考になった」「AI導入を検討していたので、活用イメージが持ててよかった」などの感想が寄せられました。

【各セッション概要】

●セッション①「**考査DX** ～こあらーミニで始める効率化～」

初期費用を抑えつつ、必要な機能に特化したCM考査支援ツール『こあらーミニ』を紹介。

協業パートナーである株式会社ビデオリサーチ 藤田昌伸氏が登壇し、導入のしやすさと現場活用事例を紹介しました。

●セッション②「**AI導入**で何が変わる？～業態考査における実践と展望～」

株式会社Cuonの大川啓一氏が登壇。AI技術を活用した業態考査支援の開発背景や、活用イメージを紹介。

「AIは考査に本当に使えるのか？」という疑問に答える形で、今後の可能性に期待を集めました。

●セッション③「**考査業務の効率化**を考える ～現場担当者の工夫と実践～」

岡山放送株式会社の小野美和氏、株式会社静岡朝日テレビの岩崎朱実氏を迎え、限られた人員での業務遂行における工夫や、実践的な取り組みを共有。現場担当者ならではのリアルな声が、多くの共感を呼びました。

プラットイーズは今後も、放送・配信業務の現場に寄り添い、業界が抱える課題の解決に向けた取り組みを継続してまいります。

本件に関するお問い合わせ

株式会社プラットイーズ 担当：平山・南

Tel. 050-3538-3456

E-Mail: kousa_membership@plat-ease.co.jp

WEBサイト: <https://www.plat-ease.co.jp/>